



第二中学校だより

R8ミッション「新時代の入試を見据えた「評価改革」による自律的な学習者の育成」

響き合う個性が「最高の学校」を奏でる—17件のサインを、より美しき調和への力に変えて

校長 小関 直

新緑の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

新しい学年がスタートして一ヶ月。校内を歩くと、各教室からは活気ある声が響き、生徒たちが新しい環境に自分の居場所を見つけようと背伸びをしている、そんな清々しいエネルギーを感じる日々です。

【前奏】学びの景色が変わる瞬間に立ち会って

今、本校の教室では、これまでの教育の姿が少しずつ、しかし確実に変わり始めています。特に今年度、全校を挙げて取り組んでいる「ルーブリック（評価指標）」の定着に向けた試みは、生徒たちの学びの姿勢に新しい光を当てています。

ルーブリックとは、いわば「登るべき山の地図」です。単にテストの点数で序列を決めるのではなく、「何ができるようにすれば良いのか」という到達目標を生徒自身が確認し、自らの工夫で高みを目指す。授業を参観していると、一人ひとりが異なるアプローチで課題に挑み、時には仲間と対話しながら自らの「音」を調整していく姿が見受けられます。

この「目線合わせ」は、教員の間でも同様です。放課後の時間などを活用し、教員同士が「生徒のどのような姿を、どう評価し、支えていくべきか」について深い対話と研鑽を重ねています。これまでの慣習にとどまらず、新しい時代の評価の在り方を模索する姿には、プロフェッショナルとしての責任を感じます。こうした教員の真摯な向き合いが、今の学校の土台を支えています。

【不協和音】無自覚な一音が、ハーモニーを濁らせる

しかし、美しい旋律が奏でられようとする一方で、私たちの耳に届いたのは、決して聞き逃してはならない「不協和音」でした。

4月のひと月間で、本校では17件のいじめ事案を認知しました。その多くは、SNS上での配慮を欠いたやり取りや、自分とは異なる個性や感じ方を持つ仲間への「過度ないじり」、あるいは多様なあり方に対する想像力を欠いた発言です。これらはすべて法律上の「いじめ」です。

ここで共通しているのは、発信した側に、誰かを深く傷つけているという明確な自覚が乏しいという点です。本人たちにとっては「ほんの冗談」「日常のやり取り」だったのかもしれませんが、しかし、オーケストラにおいて、一人が「これくらいなら良いだろう」と雑な音を出せば、全体のハーモニーは一瞬にして崩れ去ります。

特に、周囲の空気や感情を人一倍繊細に受け取る感性を持つ生徒や、自分なりの歩幅を大切にしている生徒にとって、その「無自覚な一音」は、学校という場所を恐ろしい嵐の海に変えてしまうほどの衝撃を持ちます。17件という数字は、単なるトラブルの数ではありません。私たち大人が、そして生徒たちが、「隣にいる仲間が、どんな想いで、どんな景色を見ながらそこに立っているか」という

想像力を、今一度磨き直さなければならないという切実なサインなのです。

【タクトの信頼】変化の波を、共に乗り越えるために

学校という組織は今、大きな転換期に立たされています。受験制度の変化に伴う評価の在り方の再構築、部活動の地域展開に向けた新しい仕組み作り…。社会全体の変化のスピードは速く、現場を預かる教員たちにかかる責任と労力は、かつてないほどに増大しています。

こうした中で、保護者の皆様から寄せられる「我が子のために」という熱い思いは、本来、教育を支える最大の原動力です。しかし、時に変化への不安が、学校と家庭との間に距離を生んでしまうこともあります。「個別の要望」と「集団としての教育方針」の狭間で、教員が自信を持ってタクトを振れなくなるような状況は、結果として子供たちの学びの質を下げてしまいかねません。

しかし、本校において、今年度は非常に心強い「追い風」を感じています。

4月の保護者会以降、保護者の皆様から「学校の新しい挑戦を支持する」「評価の工夫に納得した」といった前向きなメッセージを多くいただきました。変化に伴う摩擦や不安の声に埋もれることなく、こうした「確かな信頼」が言葉として届けられることが、どれほど教員を勇気づけ、正しい方向へタクトを導く力になっているのでしょうか。この温かな共鳴があるからこそ、私たちは新しい教育の形を形作ることができるのです。

【終曲】5月、新しいハーモニーを共に創るパートナーとして

ゴールデンウィークが明けると、5月が本格的に始まります。

例年、この時期は緊張の糸が解けるとともに、環境の変化による心身の疲れが出やすく、一年で最も慎重な見守りが必要な時期です。特に、周囲との「音色の違い」に悩んだり、自分を出すことに慎重になったりしている生徒たちにとって、5月はそっと背中を支えてくれる存在を必要としています。

保護者の皆様にお願ひがあります。

どうか、お子さんとの会話の中で「隣の席の友達は、今日どんな様子だった？」と、少しでも周囲に目を向けるきっかけを作っていただけませんか。自分の子供が最高の音を奏でるためには、隣の奏者が安心して自分の楽器を鳴らせる環境が不可欠です。

「我が子の成長」を願う慈しみの心を、少しでも広げて「学校という名のオーケストラ全体」への眼差しに変えていただければ幸いです。学校と保護者は、それぞれの持ち場で一人の子供、一つの集団を共に育てる「共演者」です。

5月、本校がすべての生徒にとって、安心して自分の「音」を響かせられる場所であるために、私たち教職員もまた、一音一音を大切に、誠実な指導を続けてまいります。

新座二中キャッチフレーズ
 明るいあいさつ 光る汗 きれいな学校 きれいな心

5月の学校行事 [完全下校 17:00]

1	金	5時間授業(金 13456)、1年林間学校説明会、3年修学旅行説明会、部活動保護者会
2	土	
3	日	憲法記念日
4	月	みどりの日
5	火	こどもの日
6	水	振替休日
7	木	教育相談週間①、5時間授業(木 12346)、前期教育実習開始
8	金	教育相談週間②、5時間授業(金 12456)
9	土	
10	日	
11	月	埼玉県学力・学習状況調査
12	火	教育相談週間③、5時間授業(火 65342)
13	水	2年内科検診、3年全国学力・学習状況調査(英語「話すこと」)
14	木	6時間授業(学年内+木 13456)、歯科健診
15	金	教育相談週間④、5時間授業(金 65342)、眼科検診
16	土	
17	日	
18	月	1年おはなしの雫、1年心臓検診、5時間授業(月 1234+学年内)
19	火	5時間授業(火 13456)、尿検査1次①、第2回専門委員会
20	水	尿検査1次②、3年内科検診
21	木	教育相談週間⑤、5時間授業(木 65342)、
22	金	通信陸上競技大会朝霞地区大会①
23	土	通信陸上競技大会朝霞地区大会②
24	日	
25	月	3年&若葉おはなしの雫、ふれあいデー※部活動なし
26	火	6時間授業(火 12356+講演会)、新座ロータリークラブ主催薬物乱用防止講演会
27	水	1年&2年耳鼻科検診、前期教育実習最終日
28	木	教育相談週間⑥、5時間授業(学年内+木 1235)
29	金	教育相談週間⑦、5時間授業(金 12346)、1年心臓検診予備日
30	土	
31	日	

教育相談週間

5/7(木)8(金)12(火)15(金)21(木)28(木)29(金)

教育相談週間として7日間、二者面談(希望される方は三者面談)を行います。生徒の生活の様子や目標、悩みや不安を把握して生徒理解を深めるとともに、生徒への適切な支援を行うものです。ご理解とご協力をお願いします。

6月の主な学校行事

1(月)	2年おはなしの雫、5時間授業(水 12345)
2(火)	3年修学旅行前日荷物積み込み、2年5時間授業(木 12563)、1年&3年4時間授業(給食後 13:30 下校)
3(水)	~5(金) 3年修学旅行(奈良・京都)
3(水)~4(木)	1年林間学校(那須高原)
5(金)	5時間授業(金 65341)、1年4時間授業(給食後 13:30 下校) 通信陸上競技埼玉県大会
8(月)	1年おはなしの雫、3年4時間授業(給食後 13:30 下校)
9(火)	尿検査2次①
10(水)	尿検査2次②、2年全国体力・運動能力運動習慣等調査、3年&若葉耳鼻科検診
11(木)	6時間授業(学年内+木 23456)、第2回学校運営協議会
12(金)	5時間授業(金 12456)、第3回専門委員会
15(月)	3年&若葉おはなしの雫
17(水)	6時間授業(金 123456)、若葉校外学習(梅収穫体験)
19(金)	6時間授業(学年内+水 12356)、生徒総会
22(月)	2年おはなしの雫
24(水)	避難訓練(地震)
25(木)~29(月)	学校総合体育大会朝霞地区大会
25(木)	学年内3時間授業(給食なし 11:05 下校)
26(金)	学年内3時間授業(給食なし 11:05 下校)
29(月)	1年おはなしの雫
30(火)	ふれあいデー※部活動なし

※予定は変更となる場合もあります。予めご了承ください。

新座二中 4月の様子

4/8(火) 始業式、第55回入学式

校庭でのクラス発表



緊張しつつも立派な態度で参加した新入生たち



中学生の活躍

【新座市人権教育推進協議会 人権作文】※昨年度受賞 (優秀賞) ()

交通ルール・マナーを守ろう!

登下校時など、一度に多くの人数が道を通って歩道をふさぐ等、周りの方に迷惑となってしまうことがあります。1年生の本入部も始まり、校外への移動も出てきます。交通ルールやマナーを守り、「さすが中学生!」と言われる行動をしましょう。校外や休日の過ごし方については、ご家庭でもご指導ください。